

【 宮崎雅夫メールマガジン : VOL. 20 (令和3年6月2日) 】 ※活動状況は省略しています。

VOL. 20 は以下の内容でお届けします。

- ◎ 紫陽花 参議院議員 宮崎雅夫
- ◎ 農林水産委員会、資源エネルギーに関する調査会で質問
- ◎ みどりの食料システム戦略の策定について
- ◎ 令和4年度予算に向けた議論がスタート
- ◎ 各種政策情報
 - 食料・農業・農村白書、林業白書、食育白書が閣議決定
 - 新しい農村政策の在り方に関する検討会（第10回）・長期的な土地利用の在り方に関する検討会（第8回）合同検討会
 - 「人・農地など関連施策の見直し」について
 - 第5次社会資本整備重点計画の策定について
 - 豪雨や台風等の風水害に備えるための予防減災情報
 - 新型コロナウイルス関連情報（外部リンク）
- ◎ 活動状況(主な会議、現地調査等)5月

=====

◎ 紫陽花 参議院議員 宮崎雅夫

=====

梅雨前線が活発化する中、近所の公園の紫陽花も早めに開花しました。例年より早い梅雨入りで、既に各地で豪雨災害が発生しており今後の気象状況も気になるところです。近年の豪雨等は激甚化・頻発化しています。是非この機会に自宅周辺のハザードマップを確認するなど備えをされてはいかがでしょうか。

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が各地に発出されていますが、生命を守り、感染医療提供体制や社会機能を維持するため、引き続き感染拡大防止に取り組んでいきましょう。

=====

◎ 農林水産委員会、資源エネルギーに関する調査会で質問

=====

(1) 5月18日参議院農林水産委員会で質問

これまでの間 WEB 会議や政策提言はがき等で皆様方からお伺いした意見・要望等を踏まえ、土地改良長期計画の閣議決定を踏まえた事業推進策、ため池工事特措法に基づくため池対策の推進、流域治水推進に向けた関係省庁の連携・農地農業用施設の活用、農業用水利用の柔軟な対応、土地改良区の運営体制の強化に向けた取組等について、農林水産大臣等に見解を質しました。

(2) 5月12日参議院資源エネルギーに関する調査会で質問

2030年の温室効果ガス削減目標を踏まえた今後のエネルギー基本計画の見直しに向けた検討状況と目標実現に向けた支援策、再エネの主力電源化に向けた取組の促進とエネルギー安全保障について政府に質すとともに、2

050年カーボンニュートラル実現に向けた関係省庁の連携と国民の理解促進について要望しました。

質疑の詳細は以下からご参照願います。

<https://miyazaki-noson.jp/katsudou/kokkai-shitsumon/>

=====
◎ みどりの食料システム戦略の策定について
=====

食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現するため、「みどりの食料システム戦略」が、5月12日農水省から公表されました。

本戦略では、2050年までに目指す姿として

1. 農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現
2. 化学農薬の使用量をリスク換算で50%低減
3. 化学肥料の使用量を30%低減
4. 耕地面積に占める有機農業の取組面積を25%、100万haに拡大
5. 2030年までに持続可能性に配慮した輸入原材料調達の実現
6. エリートツリー等を林業用苗木の9割以上に拡大
7. ニホンウナギ、クロマグロ等の養殖において人工種苗比率100%を実現 等

の目標を掲げ、これらの目標の実現に向けて、調達から生産、加工・流通、消費における関係者の意欲的な取組を引き出すとともに、革新的な技術・生産体系の開発と社会実装に取り組んでいくこととしています。

詳細は以下から参照願います。（農水省 HP リンク）

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kankyo/210512.html>

=====
◎ 令和4年度予算に向けた議論がスタート
=====

新型コロナウイルスの感染症への対応と並行し、カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略など中長期の成長戦略のあり方等について、政府部内、自民党内でも議論が始まりました。

経済財政諮問会議では骨太の方針（経済財政運営と改革の基本方針）の骨子、成長戦略会議では成長戦略実行計画に向けて取りまとめるべき項目案が示されました。

これから、令和4年度予算編成の方向の議論が本格化してきますので、ご意見、ご要望等ございましたら国会事務所まで連絡ください。

経済財政諮問会議関係（内閣府 HP リンク）

<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2021/0525/agenda.html>

成長戦略会議関係（内閣官房 HP リンク）

<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/seicho/seichosenryakukaigi/dai10/index.html>
=====

◎ 各種政策情報

=====

農林水産業に関連する各種の情報です。参考にして頂ければ幸いです。

※以下のアドレスから参照願います。(外部リンク等)

○食料・農業・農村白書、林業白書、食育白書が閣議決定(農水省HPリンク)

食料、農業及び農村白書が、5月25日に閣議決定されました。輸出の新たな戦略、みどりの食料システム戦略、スマート農業実証プロジェクト等特徴的な動き等が記載されています。

6月1日には、林業白書が閣議決定され、森林を活かす持続的な林業経営や新しい生活様式に対応した新たな事業展開の動きなどが紹介されています。

また、5月28日には食育白書が閣議決定され、食文化の継承に向けた食育の推進、伝えたい日本の伝統的な食文化等が記載されています。

是非、参考にしてください。

・食料・農業・農村白書：https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/r2/index.html

・林業白書：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/210601.html>

・食育白書：<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/210528.html>

○新しい農村政策の在り方に関する検討会（第10回）・長期的な土地利用の在り方に関する検討会（第8回）合同検討会（農水省HPリンク）

5月19日に合同検討会が開催され、人口分散と持続的・低密度社会を実現するための新しい農村政策の構築について中間とりまとめ(案)が示されました。

https://www.maff.go.jp/j/study/nouson_kentokai/farm-village_meeting.html

○「人・農地など関連施策の見直し」について（農水省HPリンク）

農水省において、農業経営を行う人の確保と農地の適切な利用の促進、農村における所得と雇用機会の確保等を図るための施策の在り方について、「人・農地など関連施策の見直し」として取りまとめが行われました。今後、年内を目途に土地改良も含めた関連施策パッケージが取りまとめられる見込みです。

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/zinzai/210525.html>

○第5次社会資本整備重点計画の策定について(農水省HPリンク)

5月28日に、令和3年度から令和7年度を計画期間とする新たな社会資本整備重点計画(第5次計画)が閣議決定されました。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/bousai/210528.html>

○豪雨や台風等の風水害に備えるための予防減災情報（農水省HPリンク）

各地で梅雨入りしました。くれぐれも豪雨等にご注意ください。

https://www.maff.go.jp/j/saigai/taisaku_gaiyou/yobou_gensai.html

○新型コロナウイルス関連情報

新型コロナウイルス感染症が依然としてまん延しております。リバウンドを起こさないためにも引き続き予防対策

等へのご協力をお願いします。

また、新型コロナワクチンに関する情報は、首相官邸 HP で特設ページ「新型コロナワクチンについて」が設置されています。さらに、ツイッターでも「首相官邸（新型コロナワクチン情報）」アカウントを立ち上げて情報発信を強化しています。ツイッターで「首相官邸（新型コロナワクチン情報）」を検索してご覧ください。

(外部リンク)

新型コロナウイルス感染症に関する各種情報です。参考にして下さい。

農林水産省：https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html

林野庁：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/seisankakou/corona2.html>

水産庁：<https://www.jfa.maff.go.jp/j/coronavirus.html>

官邸：<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

内閣官房：<https://corona.go.jp/>

厚労省：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html